

第10回さかいみなと漁港・市場活性化協議会

漁港WG・市場WG・食と観光WG合同会議



平成28年10月28日

境港地区高度衛生管理基本計画策定後の経緯

時 期	内 容
平成26年	9月10日 境港地区 高度衛生管理基本計画 公表(国)
	10月31日 境港地区 特定漁港漁場整備事業計画 公表(国)
平成27年	1月8日 高度衛生管理型市場整備に係る基本設計(県) ~平成27年10月
	12月10日 トラックスケール、3号上屋(南) 実施設計(県) ~平成28年3月
平成28年	1月20日 TPP補正予算の割当内示 (トラックスケール、3号上屋(南)、6号岸壁工事)
	2月23日 6号岸壁増深工事着手(5~7号岸壁) 陸域:~平成29年3月
	3月4日 第9回さかいみなと漁港・市場活性化協議会 及び 漁港WG、市場WG、食と観光WG合同会議
	3月15日 水産物輸出促進緊急基盤整備事業基本計画 承認(国)
	3月31日 1号・2号・陸送・かにかご上屋ほか実施設計(県) ~平成29年2月
	3月31日 トラックスケール、3号上屋(南)工事着手 ~平成28年12月
	7月13日 境港地区 特定漁港漁場整備事業計画 変更計画公表(国)
	8月1日 港湾仮設岸壁(商港:しょうこう) 運用開始
	10月11日 TPP補正予算の割当内示 (陸送上屋、1号上屋、5号上屋)

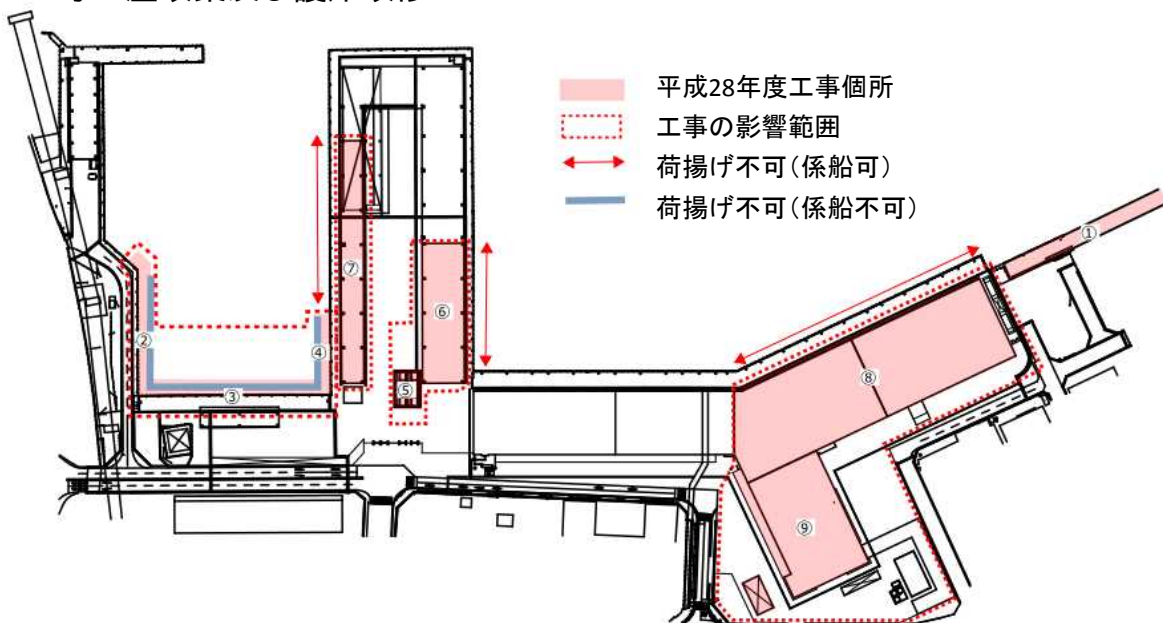
工事の進捗

【発注済み工事】

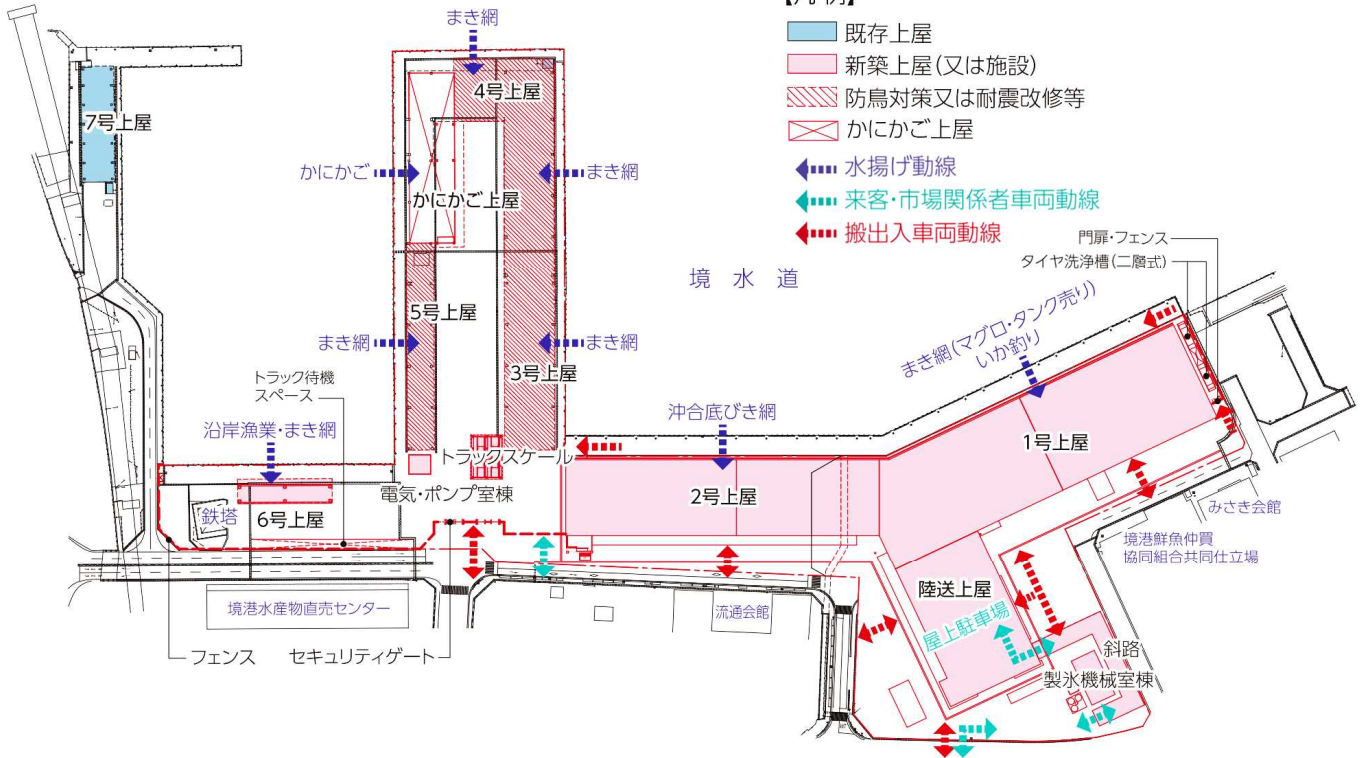
- ・港湾仮設工事...平成28年8月:共用開始(呼称:商港(しょうこう))
- ・6号岸壁増深工事...平成29年3月陸域完成予定
- ・3号上屋改築、トラックスケール新設工事...平成28年12月完成予定

【発注手続き中の工事】

- ・5号上屋改修
- ・陸送上屋整備
- ・1号上屋改築及び護岸改修

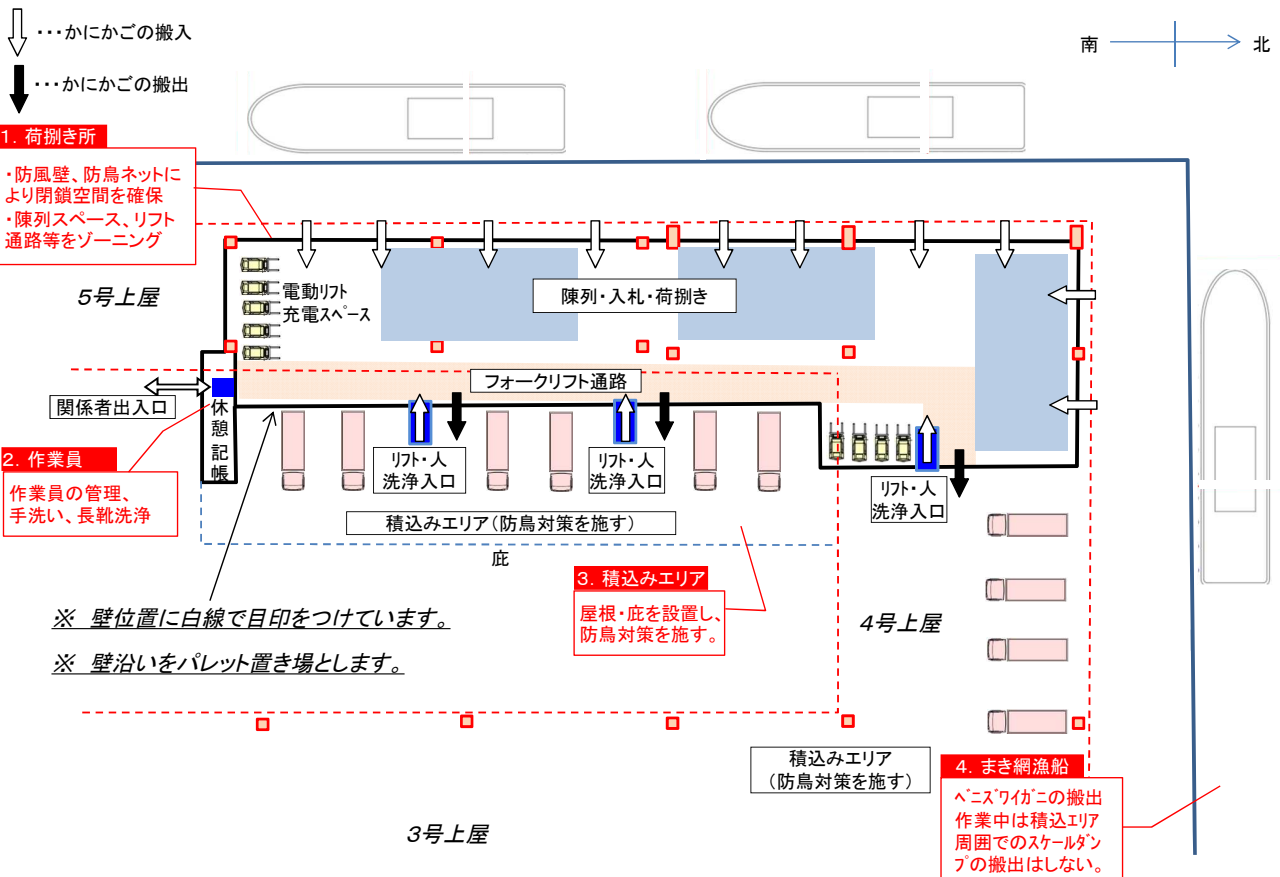


新施設の全体配置計画

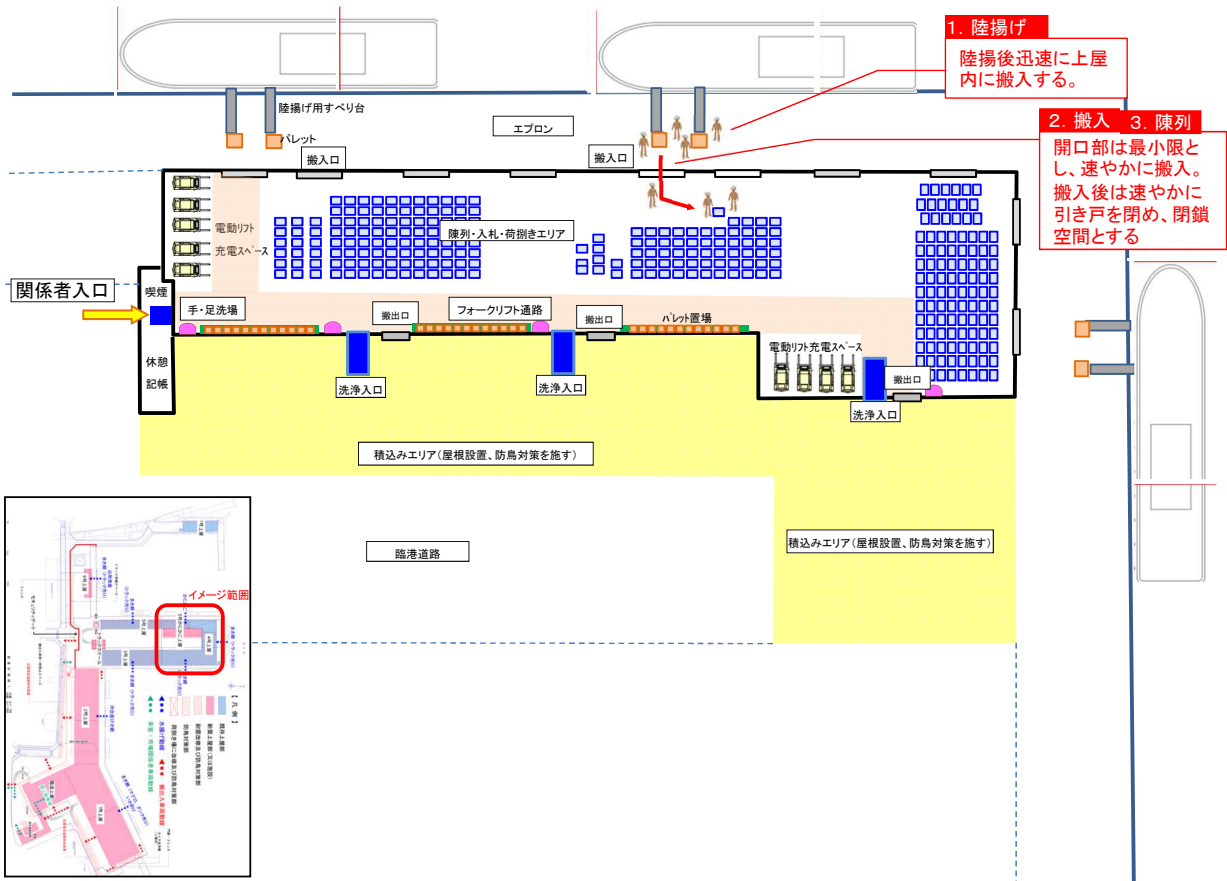


- 漁法ごとに陸揚げ場所を指定し、原則専用岸壁とする。
- セキュリティゲートを設け、入場管理をします。

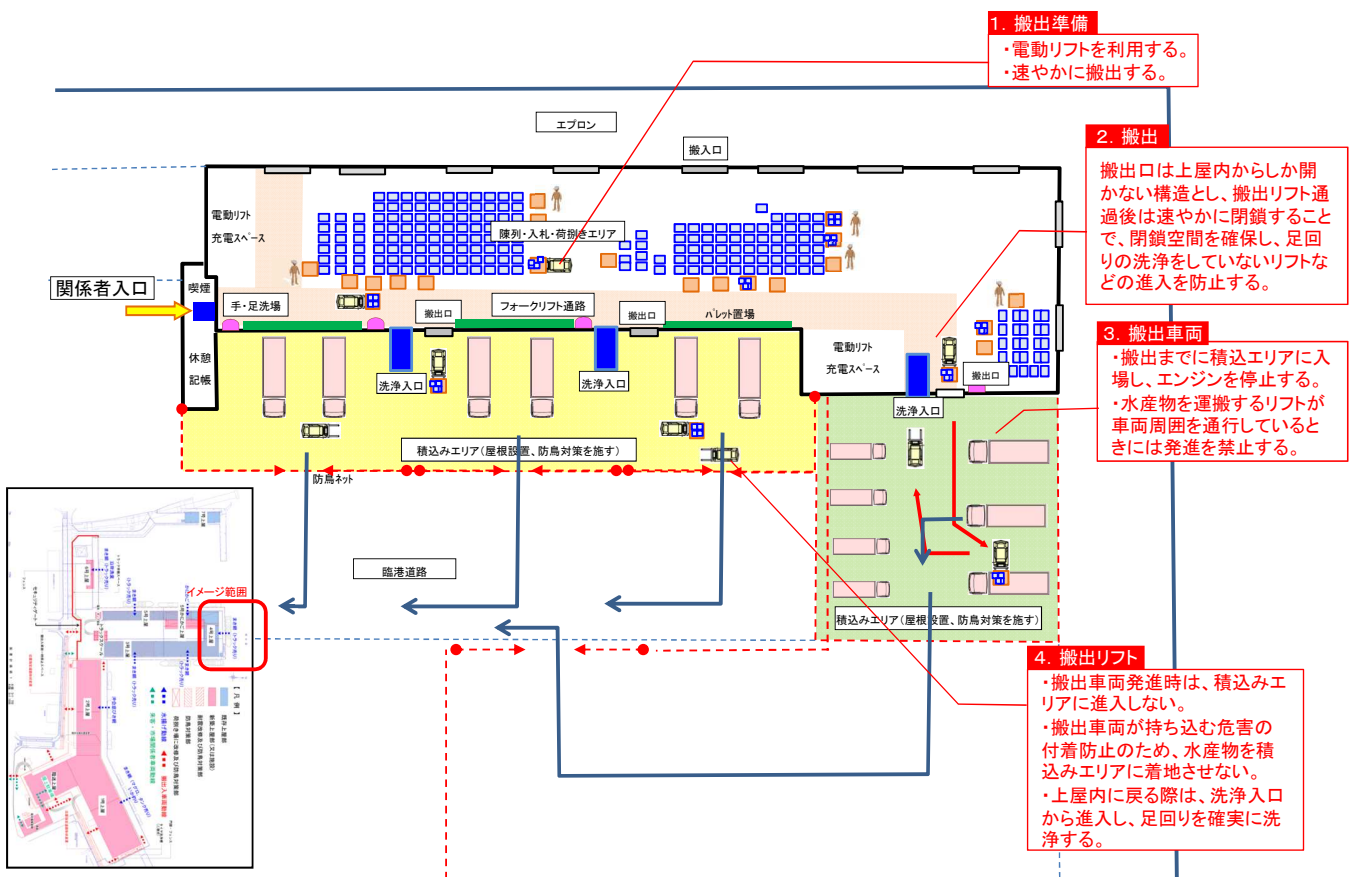
かにかご上屋の整備計画



カニかご上屋動線イメージ(荷揚げ)


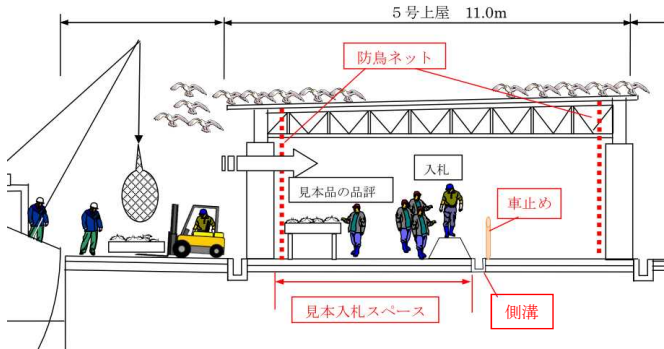


カニかご上屋動線イメージ(搬出)

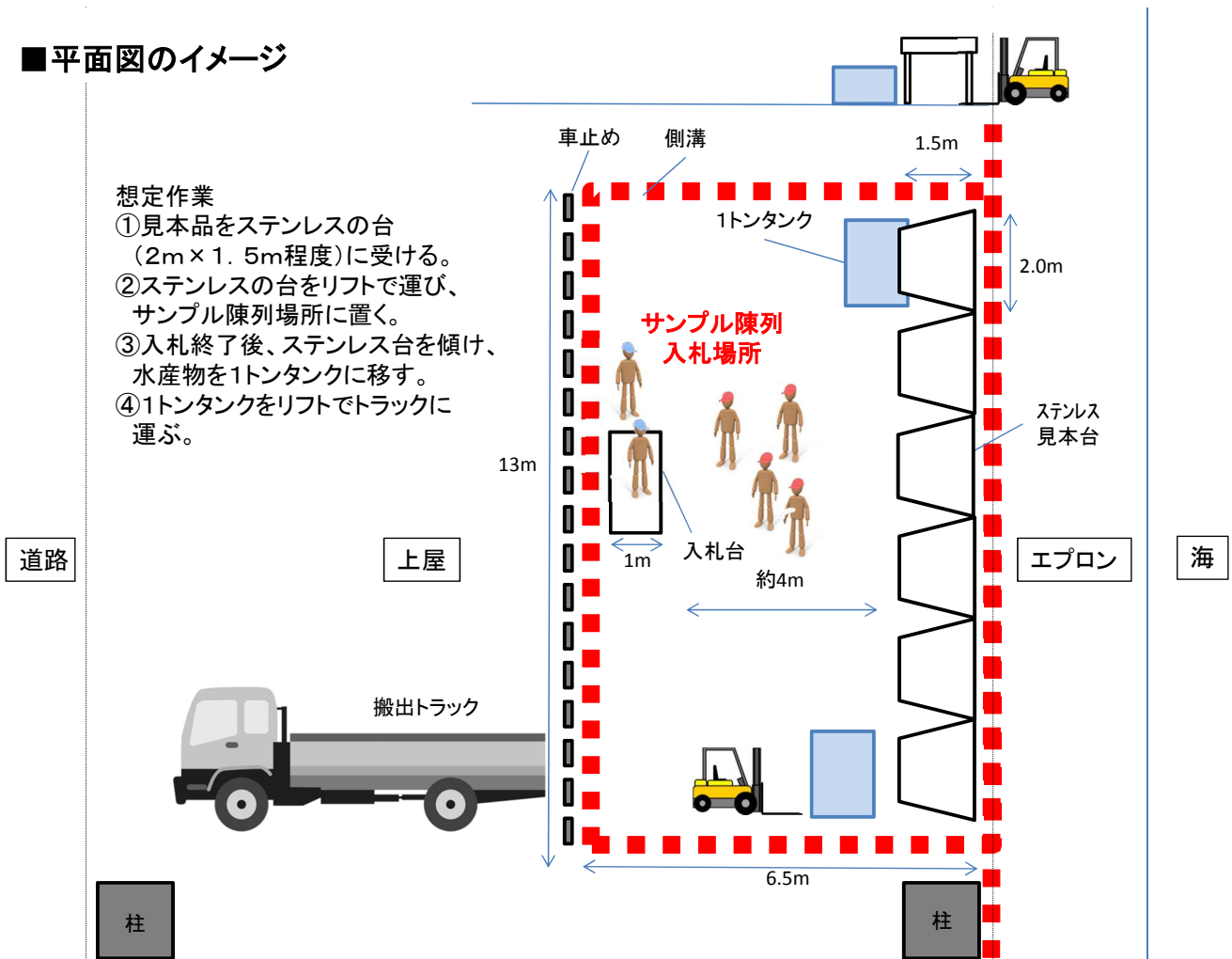


まき網漁獲物の見本入札の導入（検討中）

■見本の日射、鳥対策 ⇒ 見本の品評、入札を荷さばき所内で行う

現在	対策
 <p>・入札のための見本品が船のデッキ上に広げられており、日射、鳥糞などの危害が混入するおそれがある。</p>	 <p>・荷さばき所内に防鳥対策を施し、車が進入しない見本入札場所を整備し、当該区域内で漁獲物の品評、入札を行う。</p>

■平面図のイメージ



主要施設（1号・2号・陸送上屋）の平面・立面計画

主な整備内容

- 1号上屋、2号上屋から張り出す形で陸送上屋を整備し、一体的に配置します。
- 1号上屋及び陸送上屋の屋上に、市場利用者の駐車場を整備します。
- 品質保持を強化するため、滅菌冷海水、シャベット海水氷供給設備を整備します。
- 施氷が難しい貝類の夏場の陳列などに使用するため、低温室を整備します。
- LED照明などの省エネルギー型の機器を導入し、環境負荷を低減します。

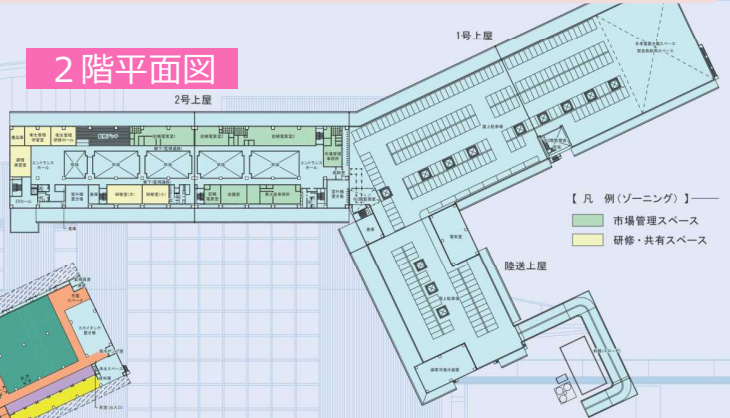
施設の利用計画

- 着帽や手洗い、長靴洗浄など人の入場管理を行い、汚染要因の持込みを防止します。
- 排ガス汚染防止のため施設内への車両の進入を禁止し、電動フォークリフトを導入します。
- 陸揚げから出荷までの水産物の流れを一方向化し、交差汚染を防止します。
- 搬入、荷さばき、出荷準備、搬出等の用途別に区域を分け、適切に衛生管理します。
- 施設・設備の清掃・洗浄の徹底により清潔な環境を保持し、その状況を記録します。

屋内イメージ

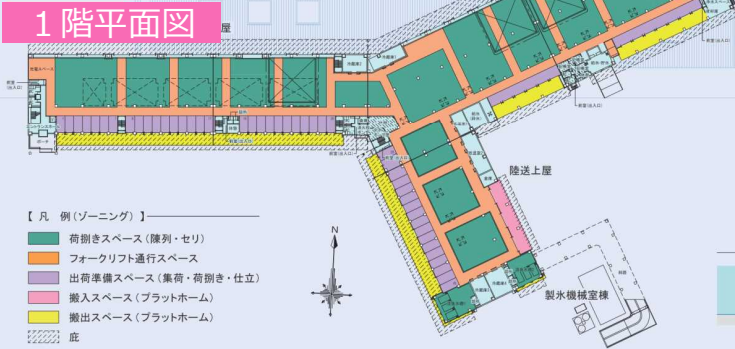


2階平面図

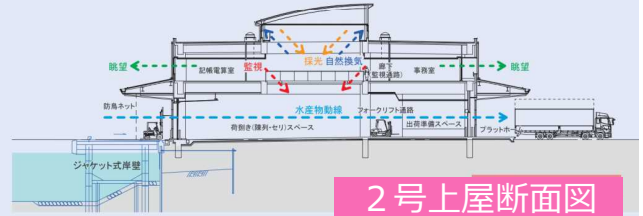


【凡例(ゾーニング)】
 市場管理スペース
 研修・共有スペース

1階平面図

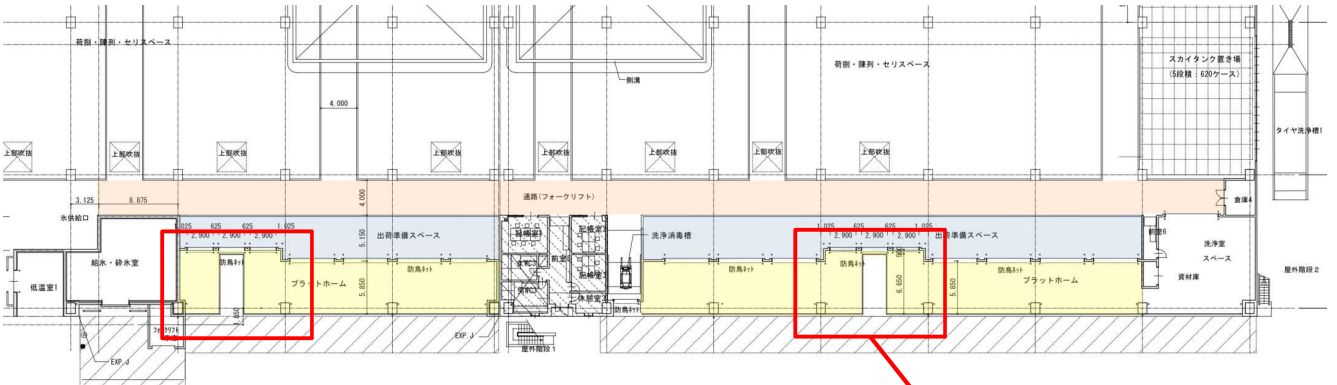


【凡例(ゾーニング)】
 荷置きスペース(陳列・セリ)
 フォークリフト通行スペース
 出荷準備スペース(集荷・荷崩し・仕立)
 搬入スペース(プラットフォーム)
 搬出スペース(プラットフォーム)
 庇



2号上屋断面図

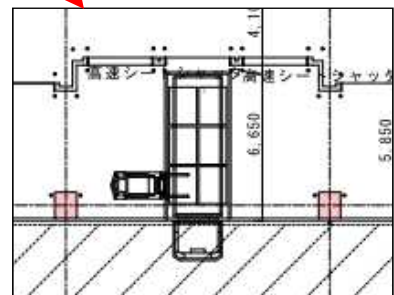
マグロの敷氷の搬入方法



プラットフォームに切込みをいれ、横からリフトでタンクを取ることができる構造とする。

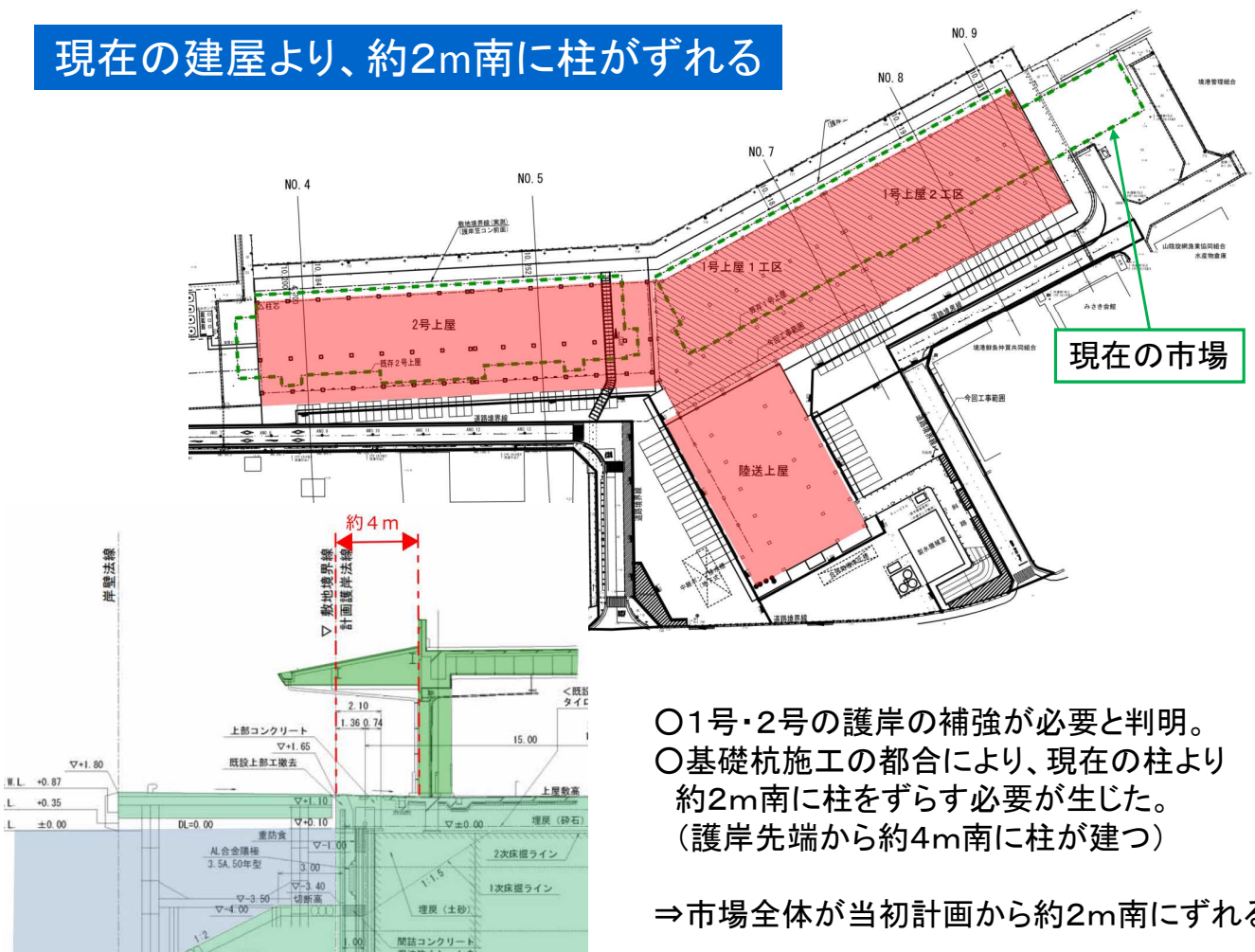
※マグロ以外の時期は切込みを塞いで、一体利用可能

1. タンクに積んだ氷を、トラックで搬入口まで運搬
↓
2. 電動フォークリフトで場内に持ち込み、敷き均す



1号・2号・陸送上屋の配置について

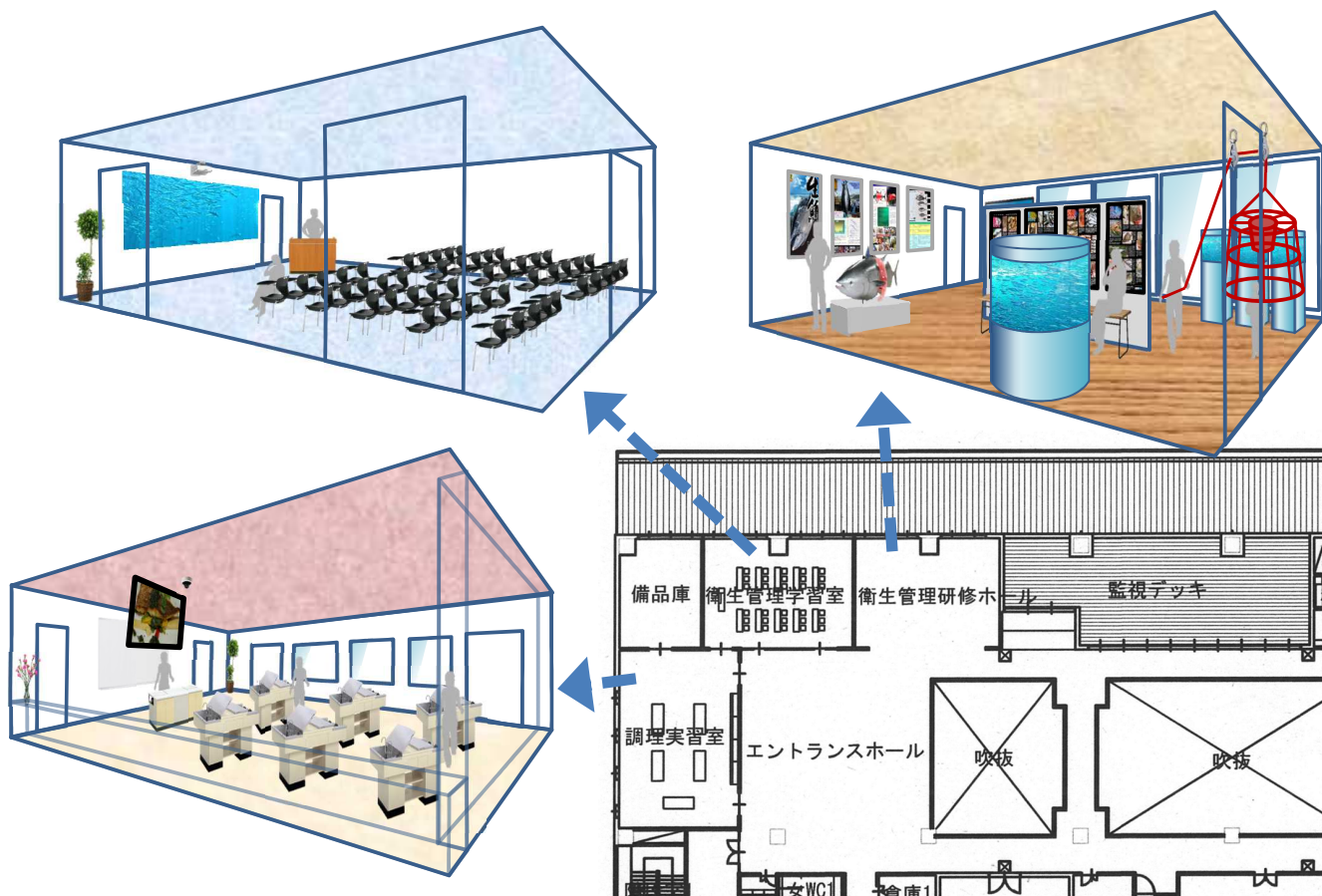
現在の建屋より、約2m南に柱がずれる



- 1号・2号の護岸の補強が必要と判明。
- 基礎杭施工の都合により、現在の柱より約2m南に柱をずらす必要が生じた。
(護岸先端から約4m南に柱が建つ)

⇒市場全体が当初計画から約2m南にずれる。

展示関連施設の概要(2号上屋2階の体験施設イメージ)



食と観光との連携イメージ

【市場整備後】水産物直売センターで買い物をした観光客の市場見学コースの想定

